

第六次総合計画 施策評価シート(令和2年度)

5-②

施策

ボランティア・NPOなどの自律的かつ公益的な活動を促進する

担当部局

企画財政局

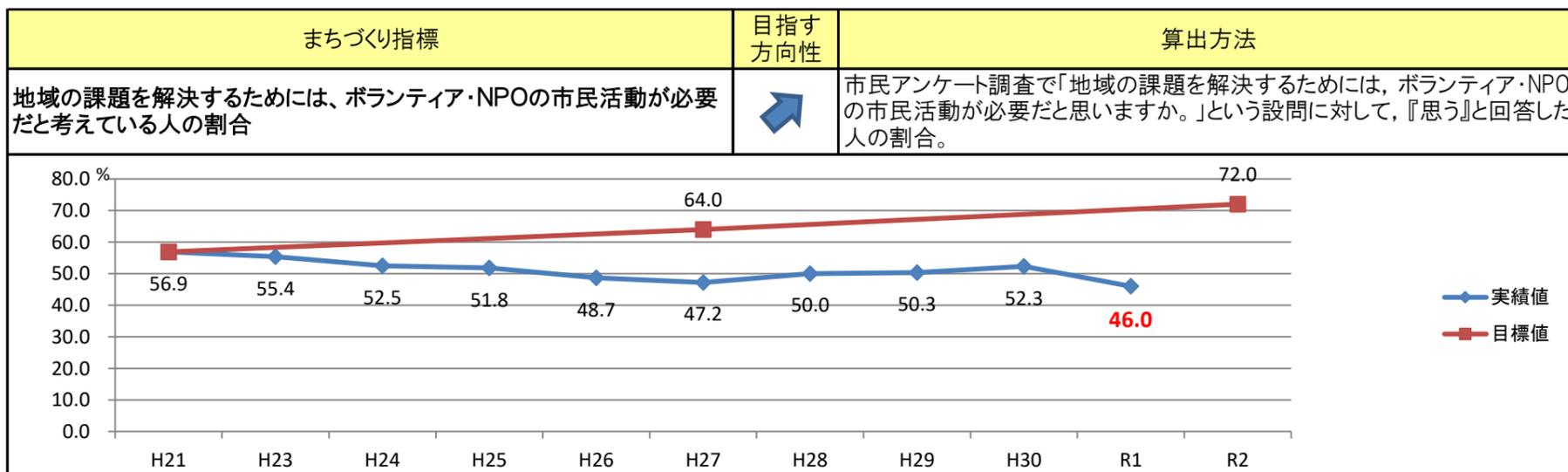
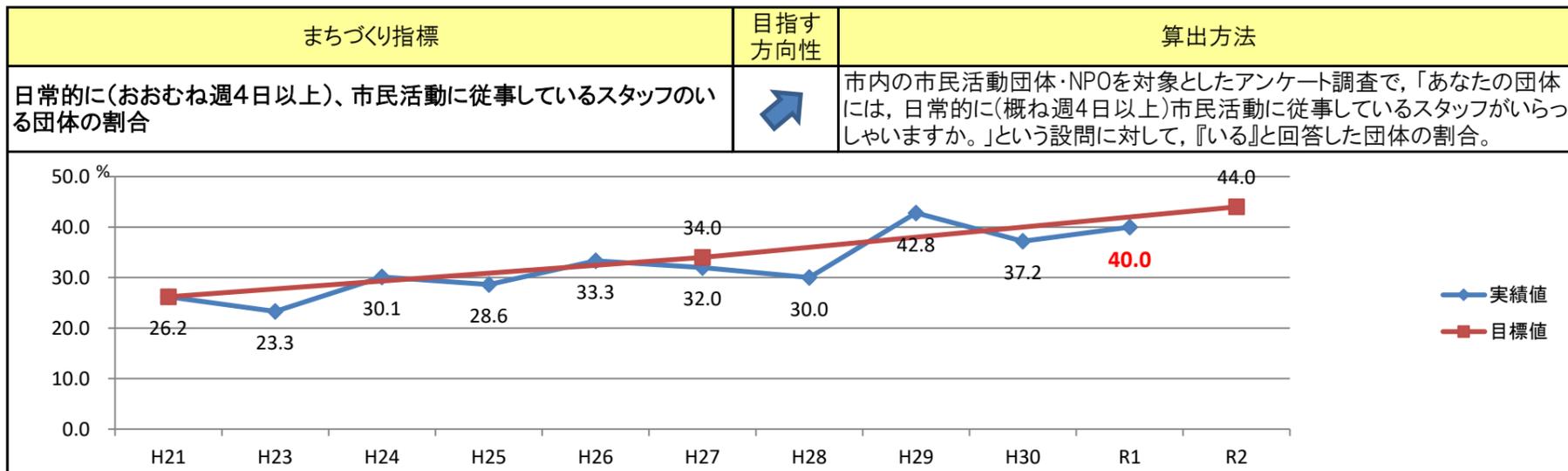
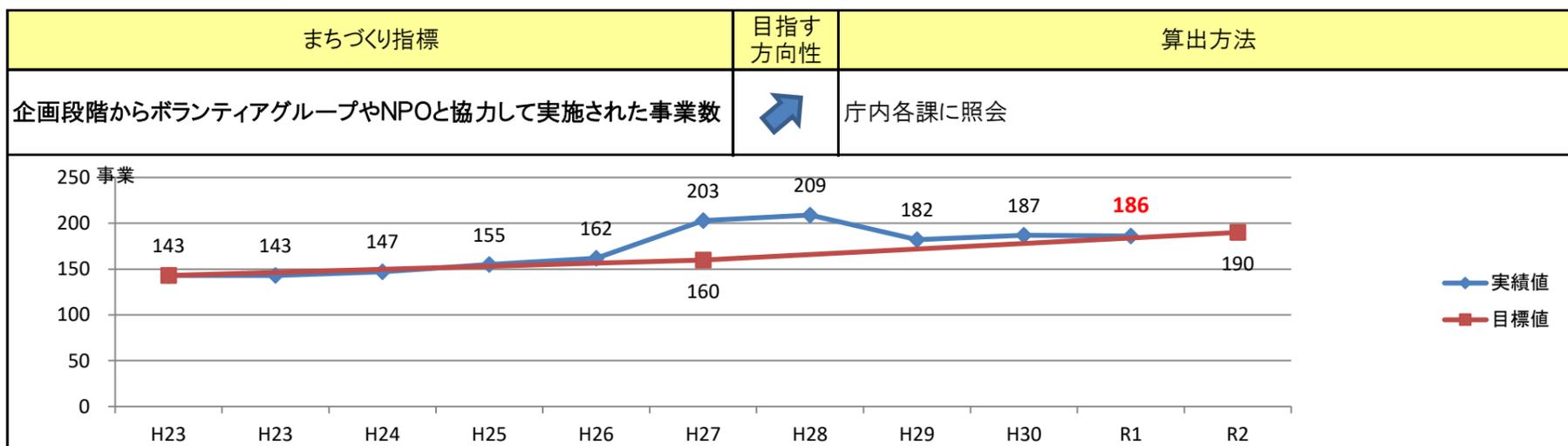


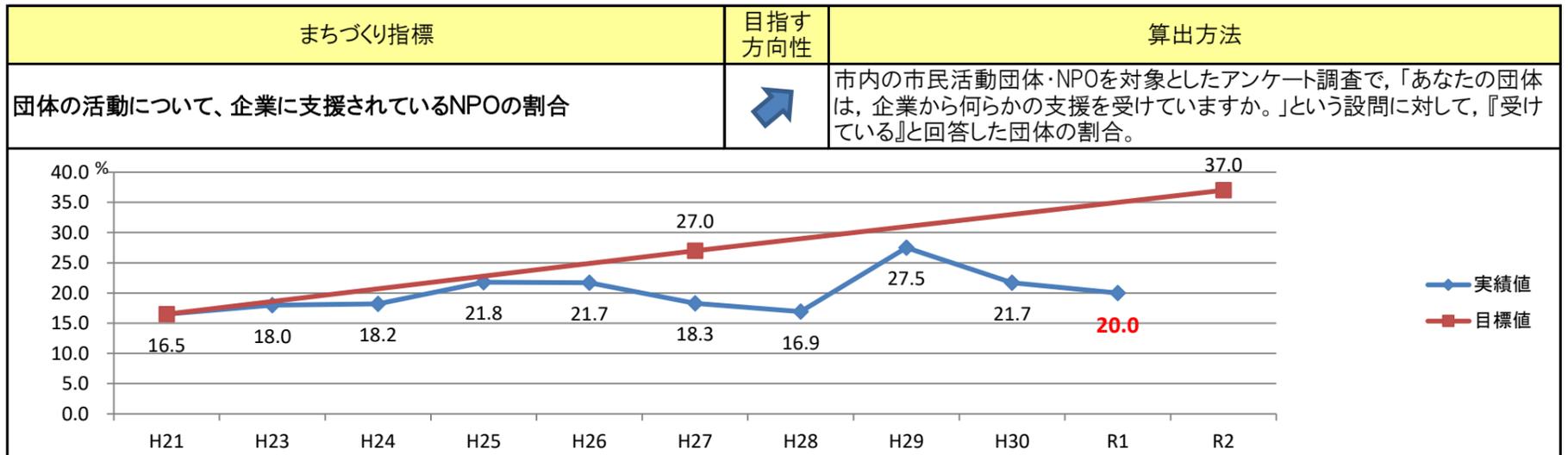
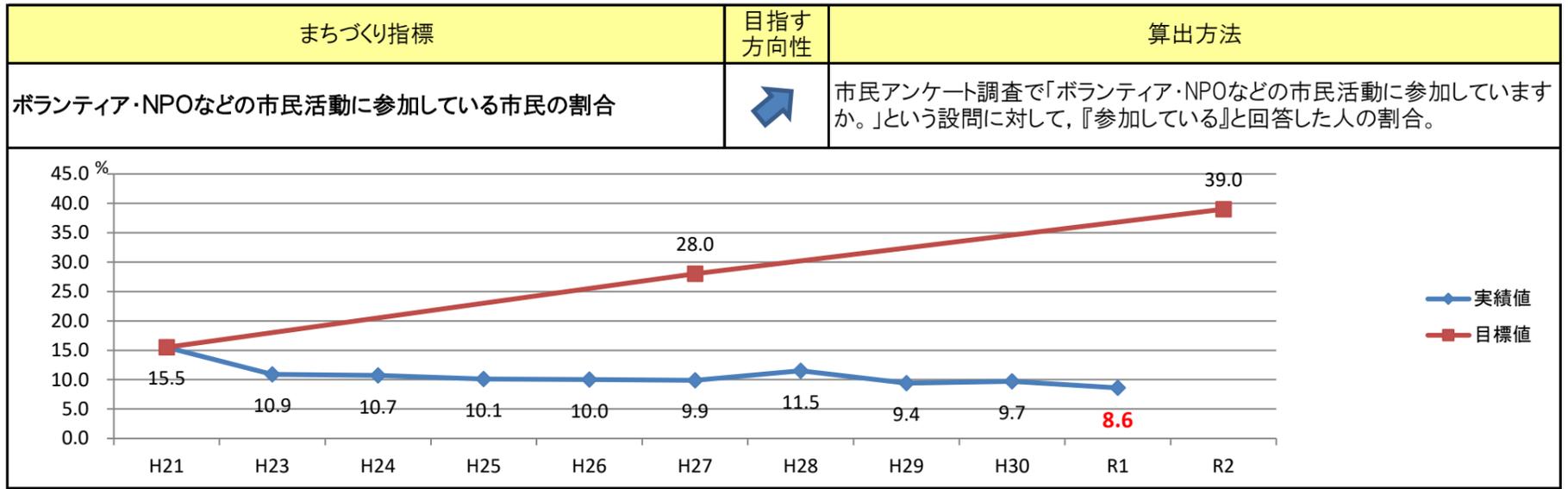
【自律】めざまちの姿 ボランティア・NPOなどの市民活動が活発に行われている

市の基本方針

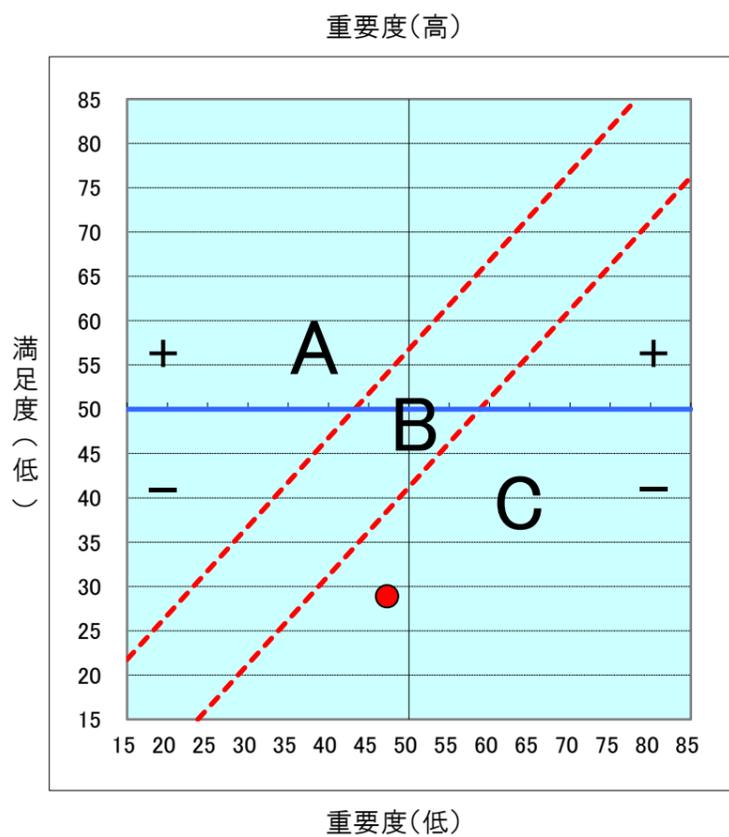
- 公益的な事業に取り組むNPOなどの活動基盤の強化に向けての支援や、大学や企業なども含め、市民公益活動団体や個人が、その特性を生かして、まちづくりに参加し、さまざまな活動に取り組むことができるよう、情報共有や連携しやすい環境整備を促進します。
- ボランティア・NPO活動参加への気運を盛り上げ、きっかけづくりを進めるとともに、活動や交流が促進されるよう情報提供を行います。
- NPOが自立的に安定して活動を継続できるよう、人材確保と育成のための研修の充実など、組織的な基盤強化に向けて、中間支援組織を主体とした支援の仕組みづくりを進めます。
- 協働のルールづくりを進め、NPOが主体的にかかわることと合わせて、市内の協働推進体制を整えることで、ボランティアやNPOなどと行政が共に公共的な役割を担う「支え合いと活気のある社会」の実現をめざします。

数値目標





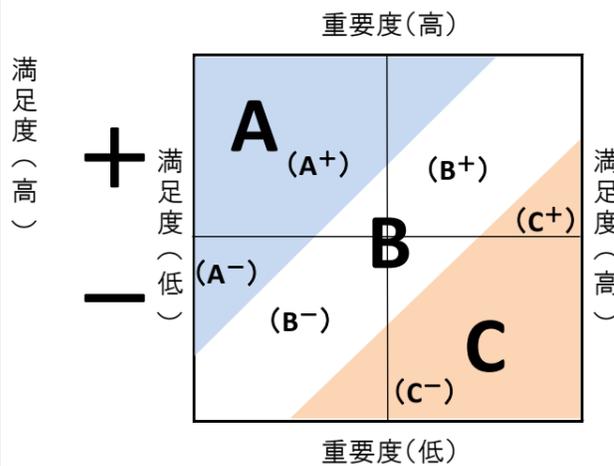
市民の重要度・満足度(R2.5アンケート調査結果)



領域	偏差値	
	重要度	満足度
C ⁻	28.88	47.30

- 重要度に見合う以上の満足度が得られている(C)
- 重要度が平均値より低い(-)

【グラフの見方】



A: 重要度に見合った満足度が得られていない領域
 B: 重要度に見合った満足度が得られている領域
 C: 重要度に見合う以上の満足度が得られている領域

※ 以上の3つの領域を、さらに2つに分割(3×2領域)
 +: 重要度が平均値より高い部分
 -: 重要度が平均値より低い部分

A⁺, A⁻, B⁺, B⁻, C⁺, C⁻

A⁺: 重要度が高く、その重要度に見合った満足度が得られていない領域

施策を推進する主な事業の評価

区分	事業名	目的(Ⅰ)／令和元年度の主な実績(Ⅱ)／今後の方向性(Ⅲ)	R1年度 決算額 (千円)
	市民企画提案事業	(Ⅰ) 市民活動の活性化, 市民と行政の協働によるまちづくりを推進することを目的に実施した。 (Ⅱ) 自主事業(5事業)及び行政との協働事業(3事業)に補助を行った。申請団体が目指す成果を達成できるよう, 事業計画作成段階から事業実施完了まで事務局が伴走しながら支援を行った。 (Ⅲ) 継続して実施する。	2,620
	児島及び玉島市民交流センター管理運営事業	(Ⅰ) 公民館, 図書館, 武道館, 公園などの機能を集約した市民交流拠点として, より良質な市民サービスの提供を目的に実施した。 (Ⅱ) 指定管理者による維持・管理と地域活性化に向けた講座・講演会及び地域との連携事業を実施し, 新型コロナウイルス感染拡大の影響から, 利用者は前年度を下回ったものの, 児島市民交流センターは315,662人, 玉島市民交流センターは151,672人の利用があった。 (Ⅲ) 新しい生活様式に基づく感染症対策を行い, 利用者の安全に配慮したうえで, 継続して実施する。	174,526
	環境交流スクエア管理運営事業	(Ⅰ) 市民の相互交流及び地域の活性化を目的に実施した。 (Ⅱ) 平成25年度より指定管理者制度を導入し, 交流フロア, スポーツフロア及び芝生広場など, 施設の維持・管理や地域活性化に向けた事業を実施し, 新型コロナウイルス感染拡大の影響から, 利用者は前年度を下回ったものの, 全体で延べ120,178人の利用があった。 (Ⅲ) 新しい生活様式に基づく感染症対策を行い, 利用者の安全に配慮したうえで, 継続して実施する。	79,279
	倉敷市市民活動センター管理運営事業	(Ⅰ) 市民活動を促進し, 活力ある地域社会を実現するための情報提供や市民・市民活動団体の交流を目的に実施した。 (Ⅱ) 市民活動団体の活動拠点となる倉敷市市民活動センターを管理・運営し, 会議室, 印刷・作業コーナー, 情報・交流コーナーなど, 全体で延べ6,087人の利用があった。 (Ⅲ) 新しい生活様式に基づく感染症対策を行い, 利用者の安全に配慮したうえで, 継続して実施する。	3,887
公創	協働のまちづくり推進事業(再掲)	(Ⅰ) 各所属に配置した協働推進員等が, 協働の目的や意義, 手法などについて学び, 各事業において協働の実践を促すことを目的に実施した。 (Ⅱ) 協働推進員等に対し集合研修を実施し, 協働の意識啓発に努めた。 (Ⅲ) 継続して実施する。	2,263
	倉敷市市民公益活動情報サイト運営事業	(Ⅰ) NPOや地域コミュニティ活動の情報発信の支援を目的に実施した。 (Ⅱ) 情報発信ツールであるブログの投稿を推進することにより, 市民活動団体が行う事業の様子を市民に周知できるように努めた。 (Ⅲ) 継続して実施する。	—
公創	高梁川流域協働のまちづくり推進事業(再掲)	(Ⅰ) 高梁川流域各自治体市町の課題の共有の場をつくり, 共通の課題解決に連携して取り組むことにより, 地域, 団体相互のネットワーク形成を図ることを目的として実施した。 (Ⅱ) 高梁川流域自治体の市町担当者による協議2回, 若手NPO活動家による円卓会議1回, 若手NPO活動家と流域市町とのマッチングによる課題解決事業4事業を実施した。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,189
公創	高梁川流域地域づくり連携推進事業(再掲)	(Ⅰ) 高梁川流域圏の市町に市民活動団体の持つノウハウを広めることを目的に実施した。 (Ⅱ) 2事業に補助した。倉敷市で活動する団体から総社市の団体へ, また, 矢掛町で活動する団体から倉敷市の団体へのノウハウ移転事業に補助し, ノウハウ移転を受けたそれぞれの団体による単独での事業実施につながった。 (Ⅲ) 継続して実施する。	1,170